

灑而實

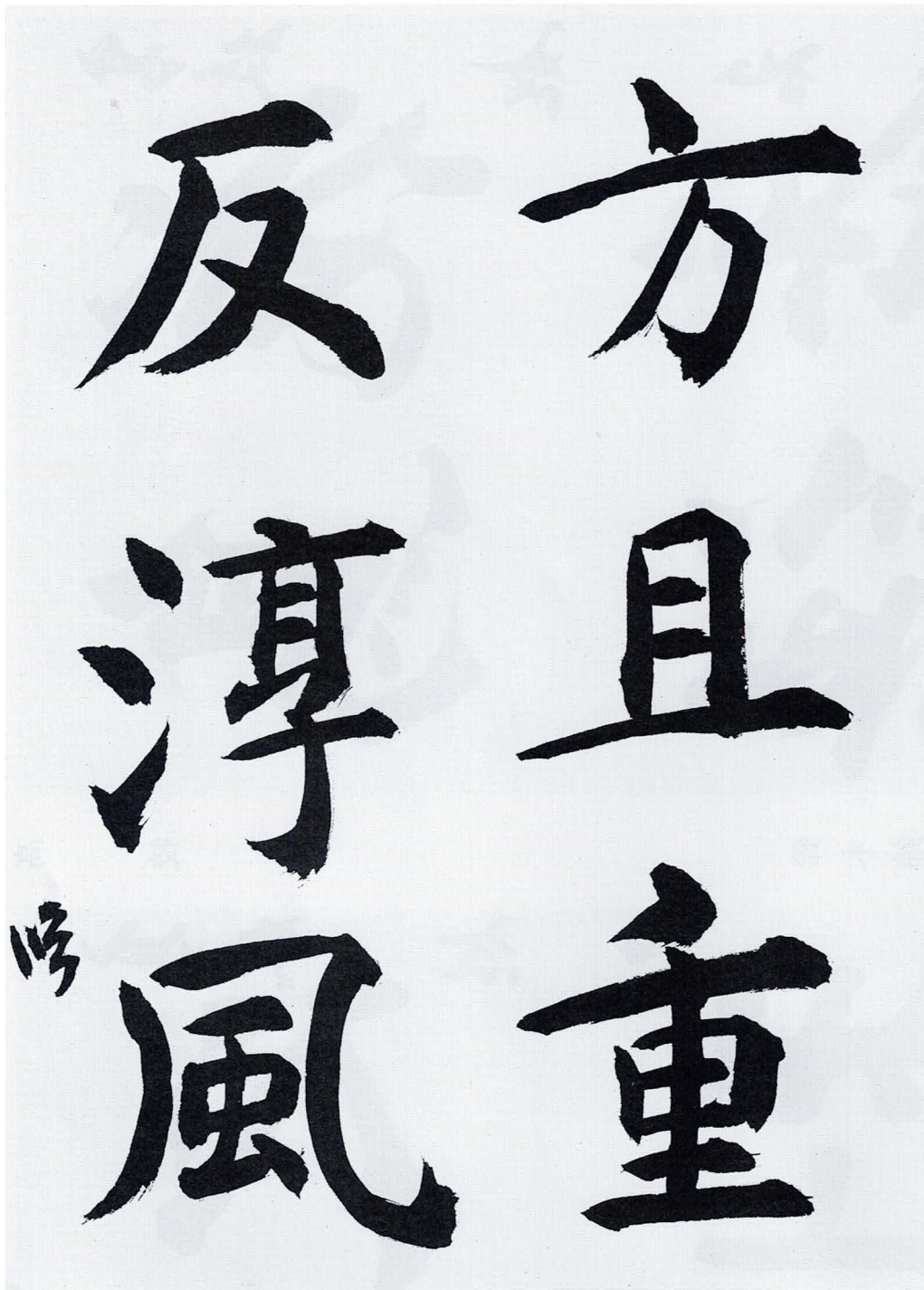
思思

孔子廟堂碑 (こうしびょうどうのひ)

…四字書…

實 第一画目 中心より少し左にあります。ウ冠の中に入れ込むように母を書き
ましよう。「実」です。

思 上部と下部のバランスに注目。心の二画目大きく右に張り出し、最後の点も
外に飛び出していますね。



濡

足

サンズイ扁と旁の間を広く空けましよう。
雨の点四つ、丁寧に慎重に打ちましよう。
上の口の部分を小さく書き、最後の右払いを遠くまで伸びて行くような気持ちで書きま
しよう。

…六字書…

方 二画目、すっきりと長く伸びやかに見せて下さ
い。

且 ショ、かつ。最後の線は思い切つて長くバラ
ンを考えて。

重 横線、等間隔の均等美を目指して下さい。

反 左右に大きく広がりを出し、最後は軽く下げて
止める。

淳 縦長の字。子の縦線をしなやかに長く引きまし
よう。

風 字の懐を広く大きく。三画目は左から右に書き
ました

名前、姓号、落款(落成款識の略)「款」は凹陰文「識」
は凸陽文 四字書も六字書も姓名の名だけでも良いと
思いますが、しっかりと太く作品とのバランスを考え
て名前を入れましよう。落款をどのように書くか?こ
れも作品の出来映えを決めるポイントになります。